

## 特定非営利活動法人 びわ湖トラスト 平成25年度総会議事録

開催日時 平成25年5月11日13時～

開催場所 滋賀県大津市琵琶湖大津館1F

### 議 事 録

総会開始時刻 平成25年5月11日13時02分

司会 西本理事

司会者が挨拶の後、自己紹介。

出席者の確認

会員166人中、本日出席者26名、委任状提出者71名であり、過半数に達しているため、総会の成立を宣言した。司会者が議事録作成者に清水克実顧問、議事録署名人に板倉安正理事、岩坪五郎理事を指名し、異議なく了承された。

板倉安正理事が平成25年度の総会の開会を宣言。

議長選出。

司会者において諮ったところ、山田理事長の指名があり、山田理事長が議長に選出される。

山田理事長が中央議長席に登壇。

山田議長が就任の挨拶。

山田議長一本日提出の第1号議案から第6号議案まで順次担当者において説明。

#### 第1号議案

高木理事が議案説明—配布資料を元にスライドで説明。

平成24年の活動報告。会員が手弁当で活動、PDCAを基本に。

会議運営は、会費で一般管理費を賄い、活動は助成金で、資料2ページに一覧表を掲載、説明は省略させていただく。HPの充実や募集の充実を実施。会員向け活動報告も行った。湖底調査事業ではベントの存在や琵琶湖の東西間の伸びが観測されたが、詳細は熊谷理事に。彦根—朽木間の距離とベントの関係。第6回を迎えたゴミ回収事業つづら尾岬、沖島と実施したが、今後も継続予定である。環境教育事業では親子体験学習事業を年6回実施した。琵琶湖汽船「megumi」を利用。湖水浄化事業としてナノバブルを用いたヘドロ対策を実施した。トチノキについては「守る会」とタイアップして実施していく。

2年間の約束で事務局長をさせていただいた。新しく事務局長をされる熊

谷理事をよろしくお願ひしたい。退任の挨拶。

本会の正式名称については「特定非営利活動法人びわ湖トラスト」とする。

## 第2号議案、第3号議案

氏家理事が議案説明―県の要請により形式を整えた。トチノキプロジェクトは縮小。会費で一般管理費、助成金を事業に充当。固定資産については高価なものはない。パソコン、プリンター、GPS等である。活動計算書は県指導によった。

山田議長―監査報告をお願いする。

松岡、香川の両監査委員が欠席のため、高木理事が会計監査報告を代理で行う。

高木理事―平成25年4月22日、大津事務所で監査を行った。

「帳簿および関係書類は正確に記帳整理されていきました」旨を報告。

山田議長―第2号議案、第3号議案について賛否を求める。いずれも異議なく了承された。

## 第4号議案、第5号議案

山田議長―第4号議案、第5号議案については熊谷理事が一括して説明。

熊谷理事―今年度から事務局長をさせていただく。平成25年度事業計画ならびに予算について一括して、スライドで説明させていただく。事業実施方針については当法人の設立趣旨に基づいて、改めて定款を参照する。要するに、「琵琶湖集水域の保全」が目的である。基本的には24年度を踏襲しているが、逐次スライドにて説明した。予備費については緊急時の対応ということで、計上した。特別会計を本年度設けた。県の「はっけん号」が更新になる。ロボットや船の運航経費として一口1000円の寄付金をお願いしたい。

それでは、第7期の予算について手元の資料を元に逐次説明させていただく。事業支出と事務局経費を分離。表中L/Cはライオンズクラブ、NXはネクスコ、平は平和堂、未は未来ファンドの意である。予備費に繰越金を充当、事故発生時の対応に備えさせていただいた。現在、琵琶湖汽船に事務所を間借りしている。岡田さんに事務をお願いしている。

山田議長―第4号議案、第5号議案について承認を求める。

異議なく了承された。

## 第6号議案

山田議長—山内理事が説明。

山内理事—浅野昌也理事が家庭の事情で退任され、新任理事として、藤田尚理事、辻ひとみ理事が就任。事務局長が高木理事から熊谷理事に交替。熊谷理事が立命館大学勤務で多忙のため、中島拓男理事が事務局長代理として連携して法人の運営に当たる。

理事会の構成の説明。

理事長1名（山田理事長）、副理事長2名（岩坪、氏家副理事長）理事（21名）。

藤田理事が就任あいさつ。

（拍手）

浅野理事退任あいさつ

家庭の事情のため2年半くらいで退任させていただくことになった。その間親子環境学習には4回参加させていただき、4回とも晴天であった。今後は一会員としてイベントに参加させていただく。よろしくお願ひしたい。

（拍手）

山田議長—第6号議案の承認を求める。

異議なく了承された。

山田議長—改めて第1号議案から第6号議案まで質問・意見のある方は？

会場から質問・意見なし。

改めて第1号議案から第6号議案までの承認を拍手で求める。

拍手でもって承認された。

山田議長が降壇され、岩坪副理事長が閉会の挨拶。

岩坪副理事長—一年間事故もなく無事でよかった。これをもって総会を閉会。

西本理事—第7回総会を終了し、14時10分から公開講演会を開催します。

以上 文責 清水克実